

得意なかぎ針で健康な生活のリズムを取り戻しました



入院すると、患者様は日常の役割や習慣から離れてしまい、することがなくなってしまう。高齢者ではそうやって一日ベッドに寝ていると、すぐに脚の力が衰え、活気のない生活では月日や居場所までわからなくなることがあります。この患者様はお好きな手芸を入院中の生活に取り入れて、日中も起きて生活するリズムに変わってきました。作業療法ではこのようにして、健康に暮らすお手伝いをしています。